

西合志東小学校便り



校訓【元気いっぱい 温もりのある 誇れる 西合志東小】第8号

令和6年6月18日 文責：有内 弘

小中一貫教育の推進をはじめ、主体的に学びを進める学校

【学校教育目標】

「主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する児童の育成」 ～可能性を力に～

合志市は全小中学校あげて小中一貫教育を進めています。その土台となるのは「志合せて夢実現プロジェクト」です。このプロジェクトは、それぞれの立場で誰もができること（あいさつ等）の価値に気づき継続的に実践することで、一人一人の子どもたち、そして私たちみんなの夢を実現し、幸福で明るい笑顔あふれる合志市の未来を創造することを目的としています。ここで示されている「夢」は職業や地位といったことだけでなく、幅広く「これから先の自分の有り様」とされています。そこで大切になってくるのが、「出会い」「あこがれ」「継続し習慣化すること」です。

夢実現プロジェクトには5つのプロジェクトがあります。紹介します。

- 子どもたちによるマイプロジェクト
- 家庭生活におけるホームプロジェクト
- 学校におけるスクールプロジェクト
- 地域におけるコミュニティプロジェクト
- 市行政における koshicity プロジェクト

これらの実践内容を十分に取り入れながら、未来を拓く子どもたちのよりよい成長を願って、小中一貫教育を進めていきます。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆

【元気いっぱい】



3年生が体育の授業で水泳を行っています。水にもぐってお宝を探しています。楽しみながらどんどん水に慣れていきます。

六月の二週目からいよいよ体育で水泳がスタートしました。どの学年も水に慣れ、泳力を伸ばしてほしいです。

【温もりのある】

～6月は人権月間取り組みの月です～

【目的】

お互いのことを知り合い、互いを認め合い、共につながる反差別の集団をつくる。

【具体的な取組】

- ①学級での日常的な取組（帰りの会等）
- ②人権学習（市の共通教材等による授業）
- ③学年集会
- ④人権スローガンの作成（学年や学級）
- ⑤なかまづくり委員会の活動
- ⑥取組状況のお知らせ等

正しく知ろうとする力を身に付けること、お互い（友だち）を知ること、そして共につながり合うことを大事にしながら、東小の人権教育を進めています。人を思い、自分も人も大切に子どもたちになってほしいと思います。

【誇れる+夢の実現】



六月八日（土）、PTA企画委員会主催による「いもあんどんご汁づくり」がヴィーブルにて行われました。合志市食生活改善推進委員の方々の指導のもと、参加した子どもたちは食に関わる貴重な体験をしました。

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名 「ぼく モグラ キツネ 馬」
会話のことばがまるごと心に響いてきます。いままでにあなたが（言）ったなかで、いちばんゆうかんなことばは？」

★絵本感覚で読むことができます。ぜひ！

著者 チャーリー・マクギー 発行所 飛鳥新社
川村元気 訳 【2回目の紹介】